

令和3年1月25日

生理検査部門責任者 様

一般社団法人 北海道臨床衛生検査技師会
会長 橋内 健一

北臨技生理機能部門アンケート調査のお願い

令和2年度生理機能部門事業として、各施設の新型コロナウイルス感染症 (coronavirus disease 2019 : COVID-19) に対する、呼吸機能検査の実施状況や感染対策の現状について、アンケート調査を実施したいと思います。

COVID-19の流行により、多くの医療機関、医療従事者がこれまでに経験したことのない、さまざまな負荷に長期間にわたって曝されています。北海道は国内で最も早く COVID-19 が流行した自治体であり、本病原体にどのように対応するか、前例のない対応を迫られました。特に呼吸機能検査は、生理検査の中でも最も影響の受けた検査であり、医療機関によっては、エアロゾル暴露を考慮し呼吸機能検査の完全な中止を決断した施設もあります。また、日本呼吸器学会など関連学会から COVID-19 流行期の呼吸機能検査の実施について対応策は発表されていますが、医療現場においては未曾有の混乱の終息がまだ見えない状況です。

各学会で医師に対するアンケート調査は数多く行われていますが診療中心であり、検査技師や検査室に特化したものはありません。各施設で、実際どのような体制で検査に対応しているかの現状を把握し、発信する事は非常に意義があると考えます。道内の状況や問題点を共有し、自施設の体制に役立てること、提言するうえでの資料にできればと思っております。

各施設におかれましては時節柄お忙しいとは思いますが、ご協力の程宜しくお願い致します。
尚、アンケート調査の集計結果に関しましては、「医学検査」に論文投稿を予定しております。

記

調査項目：北海道内における新型コロナウイルス感染症(COVID-19)が呼吸機能検査に与えた影響に関するアンケート

調査対象：北臨技会員 生理検査実施施設

回答方法：お使いのブラウザに下記 URL を入力するか、QR コードを読み取って専用サイトにアクセスしてください。

<https://forms.gle/WYS37v7YePzjYMDy9>

回答期限：令和3年2月19日



不明な点がございましたら、下記へお問い合わせ下さい。

問合せ先：山本 雅史 (北海道大学病院 検査・輸血部 生理機能検査室)
TEL : 011-706-5722 E-mail : yamaman@med.hokudai.ac.jp